

福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/3 >

参考値

(データ集約 : 1/5)

採取場所	1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター入口)		1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター出口)		1号機原子炉建屋上部 (カバー北西コーナー)		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月3日 1時15分～2時15分		平成24年1月3日 7時42分～8時42分		平成24年1月3日 5時20分～6時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	
Cs-134 (約2年)	8.4E-06	0.00	ND	-	9.8E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.3E-05	0.00	ND	-	1.3E-05	0.00	3E-03

. E- とは、 . × 1 0⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約9E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/3 >

参考値

(データ集約 : 1/5)

採取場所	1号機原子炉建屋上部 (カバー北東コーナー)		1号機原子炉建屋上部 (カバー南西コーナー)		1号機原子炉建屋上部 (原子炉建屋オペフロ面開口部)		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	試料採取日時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
試料採取日時刻	平成24年1月3日 4時19分～5時19分		平成24年1月3日 2時10分～3時10分		平成24年1月3日 3時18分～4時18分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	8.7E-06	0.00	4.0E-06	0.00	6.6E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.4E-05	0.00	6.1E-06	0.00	9.9E-06	0.00	3E-03

. E - とは、 . × 1 0 ⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 3/3 >

参考値

(データ集約：1/5)

採取場所	1号機原子炉建屋上部 (使用済燃料プール天井部)						炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
試料採取日時刻	平成24年1月3日 2時16分～3時16分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	1.1E-05	0.01					2E-03
Cs-137 (約30年)	1.5E-05	0.01					3E-03

. E- とは、 . × 1 0 ^ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm3。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。